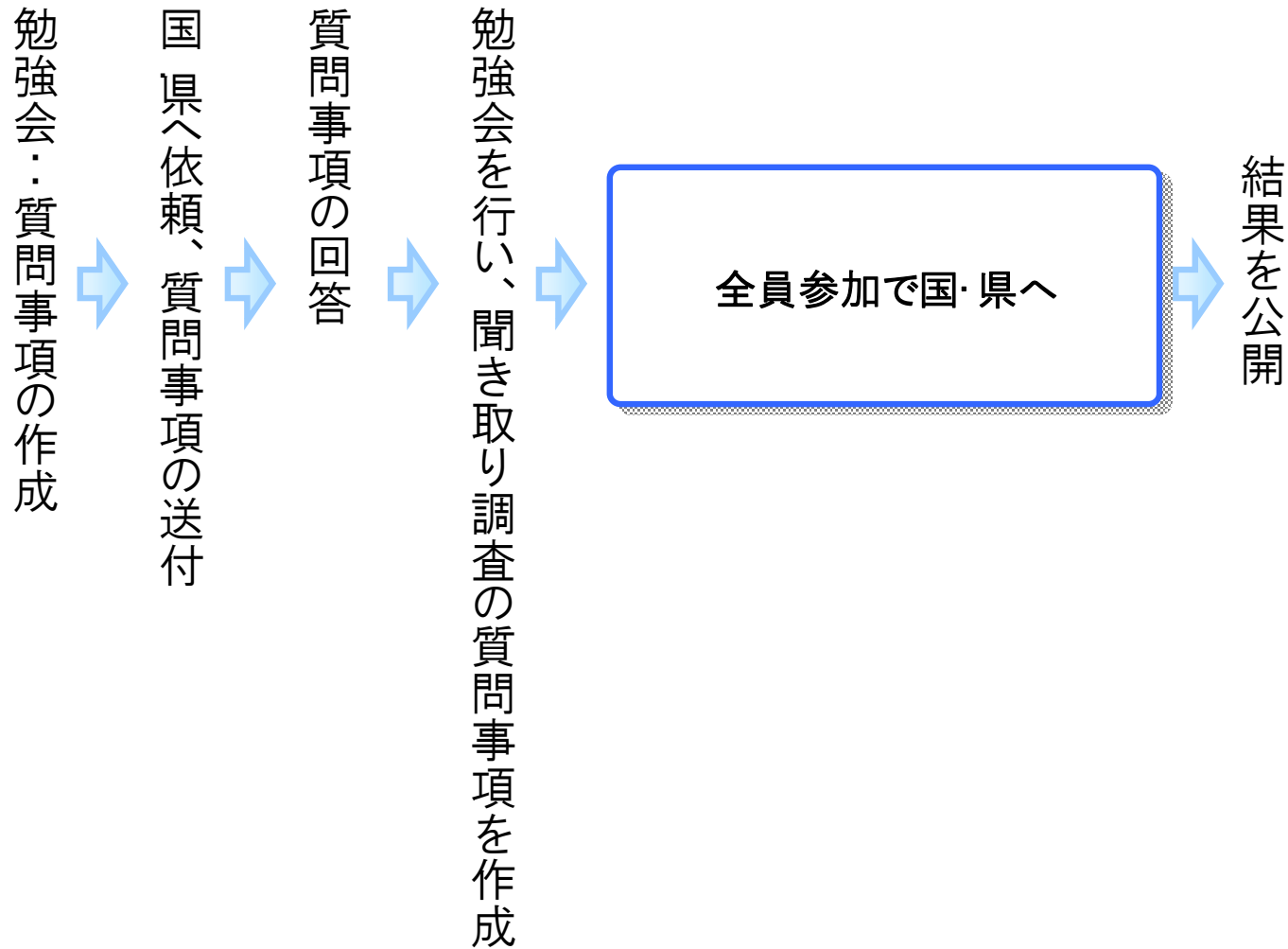




国・沖縄県への質問事項(案)

関連図、「人工島事業の理解のために」の
疑問等、これまでにでた疑問などから抽出
し、勉強会により作成

国・沖縄県への聞き取り調査のフォーマット(案)



目的)泡瀬地区公有水面埋立事業について知る

国・県への質問事項(案)その1

1. 国における東部海浜開発事業の位置付けを教えてください。
2. 沖縄県における東部海浜開発事業の位置付けを教えてください。
3. 泡瀬地区公有水面埋立事業について教えてください。
 - (1) 泡瀬干潟の面積とその考え方について教えてください。
 - (2) 新港地区の航路浚渫土砂処分の方法として泡瀬地区での埋立以外の方法を検討したことがありますか？
 - (3) 埋め立て面積の算定方法を教えてください。
 - (4) 工事について教えてください。
 - ① 新港地区の埋立は航路の浚渫土砂を使わずに、残土や購入土砂を使用したと聞いています。その理由を教えてください。
 - ② 出来上がった人工島についての工作物(護岸、堤防、岸壁等)の考え方について教えてください。(地震や津波、高潮等への配慮)
 - ③ 泡瀬地区公有水面埋立事業のスケジュールを教えてください。
 - ④ 泡瀬地区公有水面埋立事業に関して、様々な環境対策のために当初予定していた総事業費を超えることはないのですか？また、超えた場合、国が県に土地処分する際の処分単価に上乗せされるのですか？

国・県への質問事項(案)その2

(5) 土地の処分について教えてください。

- ① 沖縄県と沖縄市が結んだ協定書の第4条について、沖縄市からは土地の購入については土地利用の目処がついてから、県から土地を購入すると聞いています。同協定書の第4条について詳しく教えてください。

(6) 人工ビーチについて現在の進捗状況と概要を教えてください。

(7) 沖縄市が埋立の中止及び計画変更を求めた場合、どういう対応が予測できますか？

(8) 環境保全対策について教えてください。

- ① 計画アセスと事業アセスの手続きについて教えてください。
- ② 同事業が始まる前と、工事中の現在と自然環境の環境変化した部分を教えてください。また、事業終了後はどういった自然環境になると予測されていますか？(潮流・生物・水路部等)環境保全の長期的な計画を教えてください。(環境影響評価書の概要(水路部分の海流、200m沖合いにした理由など)について教えてください。)
- ③ 環境に与える影響を少なくするために200m沖合いの出島方式をとったと聞いていますが、その根拠を教えてください。
- ④ 環境についてどのような配慮を行なっていますか？



国・県への質問事項(案)その3

- ⑤事業によって生み出される人工干潟は、喪失する干潟の面積と比較すると、とても小さい気がするのですが、既存の干潟が担っている役割のどれだけを担っているのですか？
 - ⑥比屋根湿地も含めて周辺環境整備の具体的な内容を教えてください。
 - ⑦環境保全・創造検討委員会と環境監視委員会の概要を教えてください。(目的、役割、情報公開の方法や継続期間等)
 - ⑧トカゲハゼのために4ヶ月も工事をとめる必要があるのですか？
 - ⑨希少な生物の生息環境をしっかりと保全するためにどういうことをおこなっていますか？
 - ⑩希少な生物についての対応を教えてください。(新種やRDBに載っているもの)
 - ⑪生物の調査に関して生態系を乱すリスクについて教えてください。
 - ⑫自然藻場の遷移について教えてください。減少しているようですが、原因はなんですか？
 - ⑬埋立をする区域の藻場についてどういう対応をするのですか？
 - ⑭藻場の移植についてどういうことを行なっているのですか？
- (9) 県包括外部監査人からの報告書にこの事業についての指摘があったと聞いていますが、その報告の内容について教えてください。

国・県への質問事項(案)その4

4. 新港地区について教えてください。

(1)新港地区の概要を教えてください。(目的、現在の土地利用の状況、FTZ区域の土地利用の状況、今後の見通し等)

(2)新港地区にある特別自由貿易地域と那覇地区にある自由貿易地域との違いを教えてください。

5. その他

(1)新港地区内にある自然型護岸は人が近づかないようなところにあるが、その理由は？

(2)この公有水面埋立法を一般市民に分かり易く説明するための試みや努力はなされていますか？